

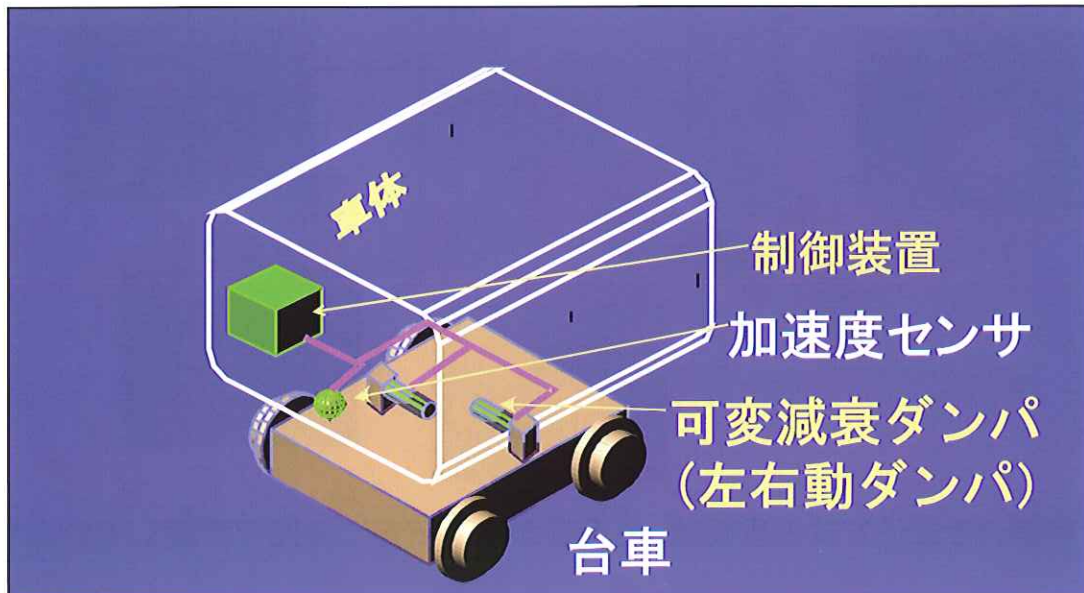
セミアクティブ サスペンション

【概要】

鉄道車両のスピードを上げると振動が増えます。このため、高速化しても良好な乗り心地を確保する手段が必要です。この装置は台車と車体の間にある「左右動ダンパ」という部品の発生力を車体の振動状態に合わせて制御し、振動の増加を抑えます。

【特徴】

- ①通常のサスペンションでは両立が難しい、台車から伝わる振動と空気力で直接車体がゆすられる振動の両方を抑えます。
- ②故障すると通常のサスペンションと同じになり、安全性が保たれます。
- ③制御用の動力が不要のため、装置がコンパクトで安価です。
- ④既存の車種にも取り付け可能です。



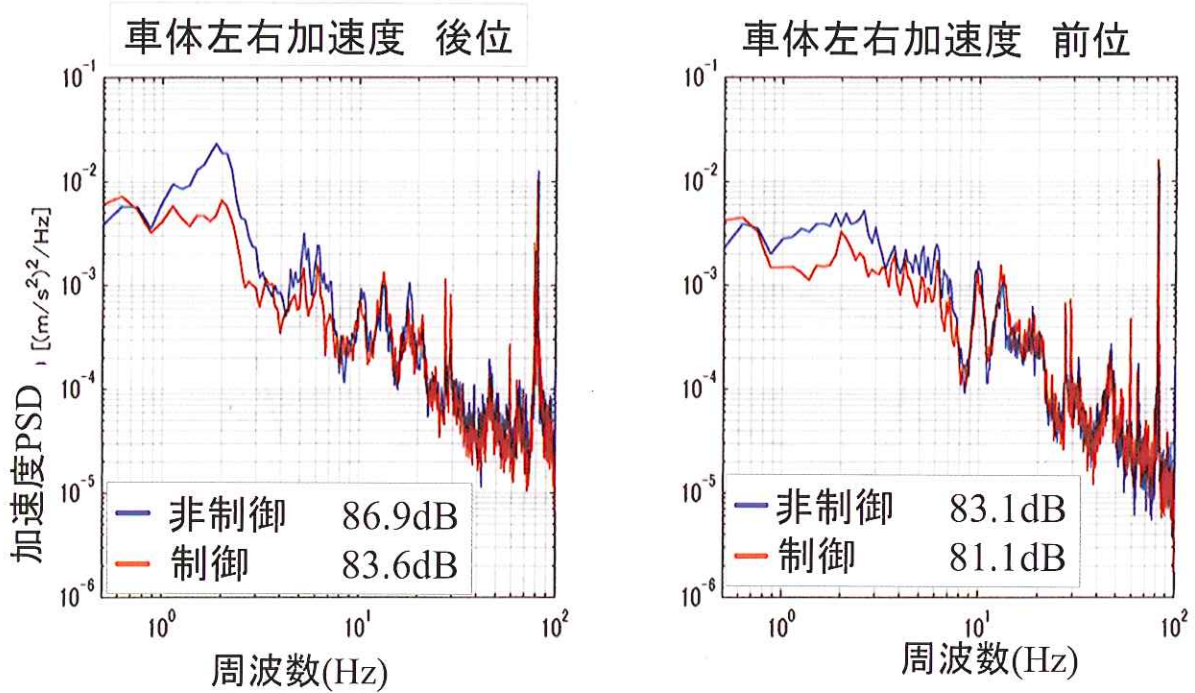
【用途】

新幹線列車、在来線特急列車の左右乗り心地改善に用いられています。また、一部の既存新幹線車両の取り付け改造も行われています。

装置の外観



振動抑制の効果例



特許第2872919号、特許第3503097号、特許3505581号、特許第3771030号

【実施例】

JR東日本、JR東海、JR西日本、JR九州、台湾高鉄
で利用されています。